

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【公開番号】特開 2005-222172(P2005-222172A)
 【公開日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-032
 【出願番号】特願 2004-27283(P2004-27283)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/12 K

G 0 6 F 3/12 L

B 4 1 J 29/46 D

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 2 月 5 日 (2007.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ネットワークにおいてサーバに接続されたプリンタに異なる濃度レベルのカラーパッチパターンからなるチャートを出力させて該チャートを読み取らせ、読み取りデータに従って前記プリンタの出力濃度特性を校正するプリンタのリモート校正方法において、

校正を実施するか否かの情報を描画データを含むプリントジョブデータに持たせ、該プリントジョブデータをクライアント装置から前記サーバに送信する第 1 ステップと、

前記プリントジョブデータを解析して前記描画データの間接データを生成し、該中間データをホールドするとともに、前記情報を解析する第 2 ステップと、

前記情報が校正を実施することを示すときは、前記チャートのパッチデータを前記プリンタのエンジンに供給して前記チャートを出力させる第 3 ステップと、

該チャート出力を自動的に読み取る第 4 ステップと、

該読み取ったデータを基にキャリブレーションデータを生成する第 5 ステップと、

前記生成されたキャリブレーションデータを用いて前記ホールドされた中間データを処理する第 6 ステップと

を有することを特徴とするリモート校正方法。

【請求項 2】

前記プリントジョブデータはジョブチケットデータとジョブデータファイルを含み、該ジョブチケットデータは前記情報を含み、該ジョブデータファイルは前記描画データを含むことを特徴とする請求項 1 記載のリモート校正方法。

【請求項 3】

第 2 ステップは、前記サーバもしくは前記プリンタの内蔵プリンタコントローラで実施されることを特徴とする請求項 1 記載のリモート校正方法。

【請求項 4】

前記パッチデータは、前記サーバもしくは前記プリンタの内蔵プリンタコントローラに格納されていることを特徴とする請求項 1 記載のリモート校正方法。

【請求項 5】

前記チャートは、複数個の C、M、Y、K 一次色パッチチャートもしくは C、M、Y 混色の多次色パッチチャートであることを特徴とする請求項 1 記載のリモート較正方法。

【請求項 6】

第 4 ステップは、RGB 出力のカラーセンサもしくは測色計、もしくは濃度計を用いて実施されることを特徴とする請求項 1 記載のリモート較正方法。

【請求項 7】

第 5 ステップにおいて、C、M、Y、K 一次元 LUT もしくは、多次元 LUT 形式のプリンタプロファイルを補正して前記キャリブレーションデータが作成されることを特徴とする請求項 1 記載のリモート較正方法。

【請求項 8】

ネットワークにおいてサーバに接続されたプリンタに異なる濃度レベルのカラーパッチパターンからなるチャートを出力させて該チャートを読み取らせ、読み取りデータに従って前記プリンタの出力濃度特性を較正して印刷を行うリモート印刷システムにおいて、較正を実施するか否かの情報を描画データを含むプリントジョブデータに持たせ、該プリントジョブデータをクライアント装置から前記サーバに送信する手段と、前記プリントジョブデータを解析して前記描画データの間接データを生成し、該中間データをホールドするとともに、前記情報を解析するジョブ解析手段と、前記情報が較正を実施することを示すときは、前記チャートのパッチデータを前記プリンタのエンジンに供給して前記チャートを出力させる手段と、該チャート出力を自動的に読み取る読み取り手段と、該読み取ったデータを基にキャリブレーションデータを生成する較正手段と、前記生成されたキャリブレーションデータを用いて前記ホールドされた中間データを処理する手段とを有することを特徴とするリモート印刷システム。

【請求項 9】

前記プリントジョブデータはジョブチケットデータとジョブデータファイルを含み、該ジョブチケットデータは前記情報を含み、該ジョブデータファイルは前記描画データを含むことを特徴とする請求項 8 記載のリモート印刷システム。

【請求項 10】

前記較正手段は、C、M、Y、K 一次元 LUT もしくは、多次元 LUT 形式のプリンタプロファイルを補正して前記キャリブレーションデータを作成することを特徴とする請求項 8 記載のリモート印刷システム。

【請求項 11】

較正を実施するか否かの情報を含むプリントジョブデータをネットワークを介して受信する第 1 ステップと、前記プリントジョブデータを解析して前記プリントジョブに含まれる描画データの間接データを生成し、該中間データをホールドするとともに、前記情報を解析する第 2 ステップと、前記情報が較正を実施することを示すときは、パッチデータを前記プリンタのエンジンに供給してチャートを出力させる第 3 ステップと、該チャート出力を自動的に読み取る第 4 ステップと、該読み取ったデータを基にキャリブレーションデータを生成する第 5 ステップと、前記生成されたキャリブレーションデータを前記ホールドされた中間データに適用する第 6 ステップとを有することを特徴とするプリンタの較正方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

上記の目的を達成するために本発明は、ネットワークにおいてサーバに接続されたプリンタに異なる濃度レベルのカラーパッチパターンからなるチャートを出力させて該チャートを読み取らせ、読み取りデータに従って前記プリンタの出力濃度特性を較正するプリンタのリモート較正方法において、較正を実施するか否かの情報を描画データを含むプリントジョブデータに持たせ、該プリントジョブデータをクライアント装置から前記サーバに送信する第1ステップと、前記プリントジョブデータを解析して前記描画データの間接データを生成し、該中間データをホールドするとともに、前記情報を解析する第2ステップと、前記情報が較正を実施することを示すときは、前記チャートのパッチデータを前記プリンタのエンジンに供給して前記チャートを出力させる第3ステップと、該チャート出力を自動的に読み取る第4ステップと、該読み取ったデータを基にキャリブレーションデータを生成する第5ステップと、前記生成されたキャリブレーションデータを用いて前記ホールドされた中間データを処理する第6ステップとを有する態様のプリンタのリモート較正方法を提供する。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 6

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 1 6 】

また、上記の目的を達成するために本発明は、ネットワークにおいてサーバに接続されたプリンタに異なる濃度レベルのカラーパッチパターンからなるチャートを出力させて該チャートを読み取らせ、読み取りデータに従って前記プリンタの出力濃度特性を較正して印刷を行うリモート印刷システムにおいて、較正を実施するか否かの情報を描画データを含むプリントジョブデータに持たせ、該プリントジョブデータをクライアント装置から前記サーバに送信する手段と、前記プリントジョブデータを解析して前記描画データの間接データを生成し、該中間データをホールドするとともに、前記情報を解析するジョブ解析手段と、前記情報が較正を実施することを示すときは、前記チャートのパッチデータを前記プリンタのエンジンに供給して前記チャートを出力させる手段と、該チャート出力を自動的に読み取る読み取り手段と、該読み取ったデータを基にキャリブレーションデータを生成する較正手段と、前記生成されたキャリブレーションデータを用いて前記ホールドされた中間データを処理する手段とを有する態様のリモート印刷システムを提供する。